

看護の統合と実践

目標 I 看護におけるマネジメントの基本について理解を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
1 看護における マネジメント	A 看護における マネジメントの 目的と方法	4	看護マネジ メントの目的と プロセス	2	看護管理 3章1節 看護マネジメントとは (p.76-82)
			看護組織の構 成と職務	1	看護管理 4章1節 組織とその構造・機能 (p.98-106) 看護学概論 13章2節 専門職としての看護組織 (p.322-325)
			看護行政の動 向と看護マネ ジメント	1	看護管理 10章3節 保健医療福祉政策と最近の動向 (p.299-314)
	B 医療・看護に おける質の保 証と評価、改善 の仕組み	4	医療・看護の 質保証と評価	2	看護管理 5章3節1項 医療全体のサービスの質 (p.184-187)
			医療・看護の 標準化(標準 看護計画、クリ ニカルパス)	2	看護管理 3章3節1項 効率性と効果性 (p.91-92) 看護学概論 12章1節3項 質の高い看護ケアを行うために (p.286)
	C 看護業務のマ ネジメント	6	看護業務基準、 看護手順	1	看護管理 3章2節2項 看護マネジメントシステム (p.84-90) / 9章1節3項 plus a 「看護業務基準」 (p.258) / 5章1節3項 道徳的行動モデルと組織ダイナミズムからの影響 (p.166-167) 看護学概論 1章4節2項 看護業務基準 (p.36-37) / 12章1節2項 看護のマネジメント (p.280)
			看護提供シス テム	2	看護管理 4章2節1項 分業 (p.108-112) 看護学概論 12章1節2項 看護のマネジメント (p.280-284)
			複数の看護業 務が同時に発 生した場合の判 断や対処方法	1	看護管理 5章3節1項 医療全体のサービスの質 (p.185-186) / 7章3節1項 多重課題が生じる状況と対処 (p.224-227)
	D 看護業務に関 する情報に係 る技術と取扱い	4	医療・看護業務 に関する情報の 活用と保管	3	看護管理 4章6節 情報の管理 (p.144-149)
			診療記録等の 電子化と医療 情報システム	1	看護管理 4章6節3項 看護ケアに必要な患者の医療情報 (p.146-148) 看護学概論 12章1節2項 看護のマネジメント (p.279-280)
	E 医療安全を維 持する仕組み と対策	12	安全管理体制 整備、医療安 全文化の醸成	9	医療安全 2章1節 国の医療安全への取り組み (p.38-41), 4節 医療安全管理者: 医療安全の中心的役割 (p.60-64), 5節 医療事故への対応 (p.65-68), 6節 医療事故の被害者(患者)・家族の思いに寄り添ったケア (p.69-72), 7節 医療事故の報告制度 (p.75-77) / 3章3節3項 リスクマネジメント (p.117-121) / 4章 チームで取り組む安全文化の醸成 (p.123-137) / 8章2節 実習中の事故予防および事故発生時の学生の対応 (p.244-253) 看護管理 5章2節1項 医療を取り巻く環境の変化と医療安全 (p.168-169)
			医療事故・イン シデントレ ポートの分析 と活用	3	医療安全 2章7節 医療事故の報告制度 (p.75-79) / 3章2節 事故分析 (p.97-108), 3節 事故対策 (p.109-121) / 8章3節 医療安全をどう学ぶのか (p.253-256) 看護管理 5章2節 医療安全 (p.168-183)
F 看護師の働き 方のマネジメ ント	5	看護師等の労 働安全衛生	3	看護管理 4章4節4項 労働環境管理 (p.136-139)	
		看護の交代勤務	1	看護管理 4章2節1項 分業 (p.107-112), 4節3項 ワーク・ライフ・バランス (p.133-135) / 7章4節1項 夜勤業務の特徴 (p.228-230)	

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
1 看護における マネジメント	F 看護師の働き 方のマネジメ ント	5	ワーク・ライフ・ バランスを促進 する働き方	1	看護管理 4章4節3項 ワーク・ライフ・バランス (p.130-135) 看護学概論 1章6節2項 看護における人材の確保 (p.60-64) / 12章2節6項 看護職の労働安全衛生 (p.293-294)

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論
在宅看護論

看護の統合と実践

目標Ⅱ 災害看護の基本的な知識を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
2 災害と看護	A 災害時の医療 を支えるしくみ	7	災害に関する 法と制度	1	災害看護 3章 災害に関する法制度 (p.47-72) 看護学概論 12章3節8項 災害看護に関わる主な法と制度 (p.303-305)
			災害時の医療 体制	6	災害看護 4章 災害時の支援体制 (p.73-94) 地域療養を支えるケア 6章3節 災害時における在宅療養者と家 族の健康危機管理 (p.243-246) 在宅療養を支える技術 5章1節 在宅療養における健康危機・災 害対策 (p.188-192)
	B 災害各期の特 徴と看護	16	災害各期の特徴	3	災害看護 5章1節 災害サイクル (p.96-103)
			災害時の被災 者・支援者の 身体反応と心 理過程	2	災害看護 7章 被災者と支援者の心理の理解と援助 (p.165-184) 小児の発達と看護 3章9節 災害を受けた子どもと家族への看護 (p.310) 精神障害と看護の実践 7章7節2項 災害によるストレスの影響 (p.286)
			災害時に生じ やすい健康被 害の特徴	2	災害看護 2章 災害の種類と健康被害 (p.29-46) 小児の発達と看護 3章9節2項 災害を受けた子どもの心と身体 への影響 (p.311-313) 小児の疾患と看護 16章2節8章 心的外傷後ストレス障害 (PTSD) (p.392-393)
			災害各期にお ける要支援者 を含むすべての 被災者への 看護	8	災害看護 6章2節 医療救護所での看護活動 (p.135-138), 3節 避難所での看護活動 (p.138-146), 4節 応急仮設住宅での看護 活動 (p.146-151), 5節 自宅避難者に対する看護活動 (p.152- 155), 6節 復興期の看護活動 (p.156-158) 地域療養を支えるケア 6章3節 災害時における在宅療養者と家 族の健康危機管理 (p.243-246) 在宅療養を支える技術 5章2節1項 地域包括ケアシステムによる 健康危機・災害対策と連携 (p.193)

目標Ⅲ 諸外国における保健・医療・福祉の動向と課題について基本的な理解を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
3 国際化と看護	A グローバル化に 伴う世界の健 康目標と課題	12	世界共通の健 康目標	7	国際化と看護 1章1節 グローバルな看護師 (p.8-11), 2節1項 国境 を越える医療の流れ (p.15-16), 4項 グローバル化する医療の中で知 っておくべきこと (p.21-23) / 2章1節2項 世界共通の健康目標 (p.32- 33), 2節2項 保健医療に関する重要な宣言や概念 (p.39-43) 看護管理 1章3節 SDGs: これからの社会と看護の役割・責任 (p.31-34) / 10章4節 看護の関連機関と団体 (p.314-318)
			人間の安全 保障	0	国際化と看護 2章1節 地球規模課題としての社会的健康格差と 健康目標 (p.26-33) 看護管理 1章3節 SDGs: これからの社会と看護の役割・責任 (p.31-34)
			プライマリ・ ヘルス・ケア	1	看護学概論 12章4節5項 国際機関の動き (p.312) 看護管理 1章3節 SDGs: これからの社会と看護の役割・責任 (p.31-34)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
3 国際化と看護	B グローバルな社会における看護	13	看護の対象となる人々(在留外国人、在外日本人、帰国日本人、国際協力活動を必要とする人々)の健康課題	9	国際化と看護 1章2節3項 日本で診療を受ける人の多様性 (p.17-21), コラム「あなたの病院に外国人の患者が来たら」(p.24)/2章3節2項 国際保健における日本の役割 (p.50-54), コラム「いろいろなものさしで考える—青年海外協力隊の活動を通して—」(p.58)/3章1節 グローバル化する医療の現場 (p.68-76), 2節1項 在留外国人と訪日外国人の特徴と看護 (p.79-80), 4項 子どもへの看護 (p.89-91), 5項 新生児への看護 (p.92-95), 6項 妊産婦への看護 (p.95-99), 7項 感染症の疑いのある患者への看護 (p.99-104), コラム1「日本の病院で外国人が困るケース」(p.105), コラム2「外国人患者の受診で体験したさまざまなケース」(p.106-107), 3節 地域における在留外国人への支援の実際 (p.108-128), 4節 国内における在留外国人への支援の課題—医療通訳制度確立に向けた取り組み— (p.131-140), 5節 海外における看護の実際 (p.141-155), コラム1「外国人からみた日本の看護」(p.156), コラム「海外で働く日本人看護師からの手紙」(p.157-158), 6節 渡航における感染対策と健康支援の実際 (p.159-169) 看護管理 1章1節4項 看護の対象の多様化と看護活動 (p.19-20) 災害看護 10章1節1項 グローバリゼーションと災害看護 (p.264-265)
			多様な文化を考慮した看護	3	国際化と看護 1章1節 コラム「international nursing と transcultural nursing」(p.13-14), 2節 国境を越える人の社会的動向 (p.15-23), コラム「あなたの病院に外国人の患者が来たら」(p.24)/2章3節 コラム「いろいろなものさしで考える—青年海外協力隊の活動を通して—」(p.58)/3章1節 グローバル化する医療の現場 (p.68-76), 2節 病院における外国人への看護と感染症対策の実際 (p.79-104), コラム1「日本の病院で外国人が困るケース」(p.105), コラム2「外国人患者の受診で体験したさまざまなケース」(p.106-107), 3節 地域における在留外国人への支援の実際 (p.108-128), 4節 国内における在留外国人への支援の課題—医療通訳制度確立に向けた取り組み— (p.131-140), 5節 海外における看護の実際 (p.141-155), コラム1「外国人からみた日本の看護」(p.156), コラム2「海外で働く日本人看護師からの手紙」(p.157-158), 6節 渡航における感染対策と健康支援の実際 (p.159-170) 看護管理 1章1節4項 看護の対象の多様化と看護活動 (p.19-20) 災害看護 10章1節2項 異文化への配慮 (p.266-267)

目標Ⅳ

複合的な事象において看護の知識を統合し活用できる判断能力を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
4 臨床実践場面における統合的な判断や対応	A 対象や家族に切れ目のない支援を提供するための継続した看護	0	※ A～Eのテーマをもとに、専門分野の各科目で学んだ内容を統合し、臨床実践場面における状況設定問題として出題する。	高齢者看護の実際 3章6節 退院 (p.339-343) 母性看護の実際 11章1節3項 特定妊婦と生まれた子へのケア (p.353-356), 2節2項 不妊治療後に妊娠した妊婦の心理と支援 (p.358-360), 3節3項 在留外国人妊産婦と家族への支援 (p.362-364) 災害看護 8章 配慮を必要とする人への看護 (p.185-238)
	B 複合的な状況にある対象や、複合的に提供されている看護の状況を判断し、危険を回避する取組み	0		母性看護の実際 3章 妊娠期の異常 (p.94-128)/5章 分娩期の異常 (p.168-205)/8章 産褥期の異常 (p.264-292)/10章 新生児期の異常 (p.320-350) 災害看護 9章 防災・減災マネジメント (p.239-262)
	C 看護の提供者が、看護場面において自身の安全を確保するための総合的な判断や対応	0		基礎看護技術Ⅱ 3章3節 医療従事者の安全 (p.97-111) 医療安全 7章 医療従事者の安全を脅かすリスクと対策 (p.215-239) 災害看護 5章6節 感染症対策 (p.120-125)
	D 発災からの経過に応じて被災者に提供される診療や支援を促進するための看護	1		母性看護の実際 11章4節 災害時の妊産婦への支援 (p.364-367) 災害看護 6章 災害初期から中長期における看護活動 (p.129-164)
	E A～Dを促進するための多職種連携	1		概論・リプロダクティブヘルスと看護 5章5節5項 周産期医療システムにおけるチーム医療 (p.100-102) 災害看護 4章3節 災害時における連携と協働 (p.90-93)